

5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 90



景眞之狀慘驛世萬田神ハ襲ニ火猛ト震激

(報畫災震大部帝)



燒失戸數三六六千二百六十二戸
燒失區内芝罘町神田日本橋京橋赤坂下谷浅草豊島深川大崎町一部
大正十二年九月五日印刷
發行所 全所
浦野家次郎
海軍省印刷局

大正十二年九月一日午前十一時五十八分関東地方未曽有の大震災起リ地ハ龜裂と生じ家屋ハ倒壊し東京市内ハ八十餘箇所より火災起リ一面火の海と化し水道ハ断水し風勢猛烈にして消防ハ衛兵も負傷し者親戚も子あふし呼び道路人ハ以て埋れ進場も大に其慘状目撃者多し焼失家屋三六六千二百六十二戸不明者廿三万員傷四十万と算せし難避難者各安全地逃去せし各捕獲者交通杜絶の爲其多數ハ廣場避難し無數の被災者火の海に巻かれ其の頭上を落下し持たざる荷物一時に炎に焼く者甚多し其最惨者其出たる最も甚大なる場所なり